



平成 20 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 フランスベッドホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 茂
(コード番号 7840 東証・大証 各第一部)
問合せ先 代表取締役専務(経理グループ担当) 星川 光太郎
(TEL 03-5338-1081)

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました平成 21 年 3 月期の第 2 四半期、通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	29,100	640	640	260
今回修正予想(B)	27,800	120	80	△130
増減額(B-A)	△1,300	△520	△560	△390
増減率(%)	△4.4	△81.2	△87.5	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	30,302	769	765	485

2. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	58,900	1,440	1,330	630
今回修正予想(B)	57,600	900	800	170
増減額(B-A)	△1,300	△540	△530	△460
増減率(%)	△2.2	△37.5	△39.8	△73.0
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	60,391	1,699	1,671	439

3. 修正の理由

当社グループの中核事業のひとつであります家具インテリア健康事業につきましては、昨年施行された改正建築基準法の影響を受け、当連結会計年度においても住宅着工件数が低迷し、家具需要の減少傾向が続いております。

斯様な経営環境に対処すべく、当社グループは魅力ある商品づくりに注力するとともに、健康関連商品など家具インテリア商材以外の販売強化などに取り組んでおりますが、昨年来の米国のサブプライム問題に端を発する金融市場の混乱や原油・原材料価格の高騰などにより、個人消費は耐久消費財や高額商品に対する消費意欲の低下が鮮明になるなど、景気後退の影響は予想以上に厳しく、当初計画した売上予想を下回る状況となりました。

この売上減少分を挽回すべく、従来に増して、販売費及び一般管理費の削減に努めておりますが、売上総利益の減少を補うには至らず、第2四半期および通期ともに、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が決算発表時(平成20年5月15日)の予想を下回る見通しであります。

なお、当社グループでは、グループ全体の収益力を高めていくために、来年4月1日に子会社のフランスベッド株式会社とフランスベッドメディカルサービス株式会社の2社を合併させることを計画しております。当連結会計年度におきましては、合併による統合効果の早期顕在化に向けて、成長分野である介護福祉用具事業への経営資源のシフトとともに、家具インテリア健康事業の構造改革を進めております。

4. その他

(1) 個別業績予想数値

個別業績予想につきましては、平成20年5月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

(2) 配当金について

配当につきましても、平成20年5月15日の決算発表時に公表いたしました一株当たり配当金の予想に変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上